

学校運営協議会 会議実施報告書

- 1 会議名 海津特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和6年6月20日(木) 13:15~15:00
- 3 開催場所 海津特別支援学校会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|--------------------------|
| 会長 | 児玉 泉 | 民生委員(主任児童委員) |
| 副会長 | 大橋 恵美子 | 共同生活援助れんげの家 所長 及び 管理者 |
| 委員 | 水谷 芳郎 | 有限会社吉野屋 代表取締役 (欠席) |
| | 白旗 徹 | 障がい者センター あいさんハウスぎふ施設長 |
| | 細井 豊年 | 海津市平田町今尾地区 前区長 (欠席) |
| | 飯田 かゆ美 | 海津市更生保護女性会 会長 |
| | 棚橋 理恵 | 輪之内町発達支援教室そら 児童発達支援管理責任者 |
| | 片山 泉 | 海津特別支援学校 PTA会長 |

学校側	高橋 圭子	校長
	岡田 里香	教頭
	岩田 成生	事務長
	竹村 いづる	小学部主事
	橋田 直也	中学部主事
	馬淵 陽子	高等部主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校運営について

- ① 学校経営計画及び組織編成
- ② 教育課程の編成
- ③ 年間行事計画

(2) 高等部作業製品販売価格について

- ・園芸班については、肥料等の値上がりが続いているが、製品の売上価格を変えず、量の変更で対応したい。また、規格(鉢の大きさ等)があいまいであるため、詳細を明確にしたい。
- ・陶芸班、手芸班については変更なし。

質問：特になし

議決⇒①学校経営計画及び組織編成、②教育課程の編成、③年間行事計画について承認する。
また、高等部作業製品価格設定を承認する。

(3) 委員からの意見

意見1：来校時、中庭で小学部の児童が元気に遊んでいる姿を拝見した。授業参観では、児童生徒が一生懸命、集中して学習に取り組んでいる姿を拝見した。楽しく学校に通っていることが学校にとって一番よい。

災害時の避難場所は、体育館のみか。教室等の開放はあるのか。

⇒海津市との締結では、体育館のみである。今後必要となれば、県と市の意見を聞く。

意見2：児童生徒数が減少傾向であり、少人数での教育活動が難しい。卒業後を見据え、今の

状況でも人との関わりを学んでほしい。作業製品は素晴らしいので、作る目的を明確にし、児童生徒に意識させ、取り組んでほしい。

意見3：少人数で、バスケットボールは成立するのか。

⇒個々の状態に応じてルール等を柔軟に対応し、皆が活躍できるようにしている。

児童生徒数が減少しているため、学区制の改定等があるとよい。一方で、少人数のため丁寧で行き届いた支援、個に応じた活動や指導が行われている。作業製品の開発は難しいが、皆にいいねと言ってもらえる製品を作ることが、生徒のやりがいに繋がる。修学旅行は、児童生徒にとって大きな思い出となる行事である。高等部の修学旅行は、どこへ出かけたのか。今後の予定も含めて教えてほしい。

⇒中学部の時はコロナ禍で東京方面へ行くことができなかったため、今年度は東京であった。来年度は広島方面へ行く予定である。宿泊学習等がしばらく実施できていないため、段階的に進めていく。

意見4：授業参観は、一人一人が生き生きと活動しており、楽しく参観できた。児童生徒から元気やパワーをもらえる。中学部の作業学習のペーパークラフト班は、一人一人に役割があり、皆で作り上げる楽しさや形にしていく楽しさがある。

意見5：数年前に療育で携わった児童生徒の成長を見ることができた。人数は少ないが、それぞれの役割があり、生き生きと活動していた。また、助け合って活動している姿から人との関わりを大切にしていることが分かった。クラスごとに社会があり、その中でコミュニケーションが生まれている。

意見6：我が子がいろいろな人に支えられている。少ない人数でも、今後社会に出ていくことを考えると、人との関わり方を学んでほしい。児童生徒数の減少に関しては、不安である。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、本年度の本校の学校運営基本方針及び高等部作業製品販売価格について承認が得られた。
- ・授業参観の様子等について、学校運営協議会委員より多くの意見を得た。この意見を参考に今後の学校運営の改善を図りたい。
- ・第2回学校運営協議会は令和6年11月7日(木)、第3回学校運営協議会は令和7年1月30日(木)を予定している。